

## すみれ通信 57号

すみれ通信は、医療・介護に携わる方に発信しています



〒 251-0032  
 藤沢市片瀬339-1  
 藤沢市医師会館  
 在宅医療支援センター  
 ☎ 0466-41-9980  
 Fax 0466-41-9981  
 メールアドレス fuji-zaitaku@movie.ocn.ne.jp



### 第3回 「在宅医療・介護」連携多職種研修会 医師のすそ野を広げる研修会

日 時：令和2年2月13日（木）19：30～21：00

テーマ：「かかりつけ医」がやっている在宅医療

- ・在宅看取り
- ～本人の思い・リビングウィル
- ・ACPの必要な場面～

講 師：医療法人癒しの会 理事長

野村内科クリニック院長 野村良彦 先生

出席者：121名

《職種別参加者》

- |          |     |            |     |
|----------|-----|------------|-----|
| ・医師      | 16名 | ・歯科医師      | 1名  |
| ・薬剤師     | 13名 | ・看護職       | 24名 |
| ・歯科衛生士   | 2名  | ・介護職       | 1名  |
| ・ケアマネジャー | 28名 | ・ソーシャルワーカー | 9名  |
| ・CSW     | 1名  | ・社会福祉士     | 10名 |
| ・事務職     | 8名  | ・藤沢市       | 9名  |



アンケート回収数 102名

研修について

- |           |     |
|-----------|-----|
| たいへん良かった  | 75名 |
| まあまあ良かった  | 20名 |
| どちらとも言えない | 1名  |
| 未記入       | 1名  |



## 参加者の感想の抜粋

- ・野村先生の一言、一言が納得できるものでした。在宅とは何かを確認できる素晴らしい講演会でした。
- ・医師法20・21条（死亡診断）の明確な解説を伺えて良かったです。先生のような、在宅医療をめざせるよう頑張りたいと思います。
- ・わかりやすく、実体験に基づいていて、心を打つものがありました。
- ・多職種連携の重要さがよくわかりました。まだ看取り（在宅）の経験がありません。利用者がかかりつけ医をきちんと決める事が、最終的に良い方法の第一と思いました。
- ・一つ一つのお話を伺う中で心に残っていきました。独居の方のお看取りをした時の事を思い出しました。医師はじめ、チームでご本人の意志に添ってお看取りできました。
- ・動画があり分かりやすかったです。他市の取組が知れて勉強になりました。
- ・歯科医療では看取りに立ち会う事はなく、亡くなった報告を受けるのみである。しかしながら、在宅医、家族から感謝を頂くことは同じ在宅医療従事者としても納得と達成感を覚える。今後も在宅医療を多職種と共同して活性化して行きたい。
- ・実際に在宅医療で看取ってきた医師ならではの経験に基づいた話を聞けて大変参考になった。行政職として、今後意識して取り組むことが出来る事項が多くあった。

### 3月14日に予定していた市民公開講座は、延期になりました

藤沢本町ファミリークリニック  
 松木孝道 医師にお願いしていた講演会は、コロナウイルスの影響で延期になりました。



(今後の開催時期については未定です)

2/20（木）予定だった藤沢・村岡地区 地区別懇談会は、コロナウイルスの影響で中止になりました。前日の中止連絡となり、70名あまりの参加予定の皆様にはご迷惑をおかけしました。今後の開催については未定です。

### 湘南中央病院 在宅診療科 福崎幸治 医師

湘南中央病院在宅診療部は2019年1月から新しいメンバーで活動しています。この1年間を通して関わって下さった皆様には心より御礼申し上げます。



我々が新しい体制で特に力を入れたのが、カナミックネットワークのICTシステムを利用した多職種連携です。院外の薬局や訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所とICTを用いてタイムレスに情報を共有し、サービスの向上に努めました。院内にとどまらず、地域の医療・介護職で情報共有できるシステムは、これからの在宅医療介護の主流になるのではないかと感じています。まだ連携している事業所は限られていますが、藤沢市医師会の普及活動を追い風に、裾野が広がってくることを期待しています。

しかし、医療・介護の原点はやはり人と人との顔の繋がり、声の掛け合いだと思います。普段の診療を通して、頼れる仲間の輪を拡げ、その先に患者さんやご家族の満足感、医療・介護職のやりがいや達成感が見えてくるといいなと考えています。

昨年は明治辻堂地区と湘南大庭・遠藤・御所見地区の地区別懇談会に参加し、我々の経験した症例を提示させて頂きました。これまで接点の少ない医療介護職の方と顔の見える関係を作る貴重な機会だと思いますが、限られた時間やグループの中ではそれも限界があります。場所を変えて有志の二次会を計画するともっと懇親を深められてよいかもしいかなと個人的には感じました。皆さん、いかがでしょうか？

